

平成 29 年
第 3 回町議会定例会

行政報告

(平成 29 年 8 月 30 日)

幕別町長 飯田 晴義

平成29年第3回町議会定例会が開催されるに当たり、当面する町政の執行につきましてご報告をさせていただきます。

(功勞者)

本年も10月1日に121年目の開町記念日を迎えます。

偉大な先人たちが理想郷の実現を目指し、不屈の精神で本町発展の礎を築かれて以来、町民各位の限りない郷土愛により、本町が十勝の中核的な町として発展を続けておりますことに対し、深甚なる敬意と感謝を捧げるものであります。

例年、開町記念日に本町の功勞者を顕彰させていただいておりますが、過日、農業団体や商工会などの各団体等に推薦をお願いしたところ、自治功勞賞、社会功勞賞、文化功勞賞としてそれぞれ1名の方々の推薦をいただいたところであります。

今後は、9月1日に開催されます表彰者選考委員会の答申を経て、表彰者の決定をさせていただく予定といたしております。

(幕別町内高等学校の再編統合)

次に、幕別町内高等学校の再編統合について申し上げます。

去る、4月14日に、北海道教育委員会に対し、町内の北海道幕別高校と多田学園江陵高校の再編統合について要望を行い、その後、6月6日に、北海道教育委員会から公立高等学校配置計画案が公表されたところであります。

配置計画案の内容といたしましては、「幕別高校については、幕別町所在の私立江陵高校が募集停止となること等を考慮し、平成31年度に2学級の増を行うこととし、平成31年度入学者から、私立江陵高校の校舎を使用する」、また、「学科については検討中」とされたところであります。

町内高等学校の再編統合が配置計画案に位置付けられましたことは、大きな前進であると考えておりますが、「1学年4学級の高校とする」との要望事項については叶えられておりませんことから、今月18日、北海道教育委員会に対し、改めて「1学

年4学級の高校とすること」をはじめ、「全日制普通科単位制の高校とすること」、「学校運営協議会制度（コミュニティスクール）を導入すること」の3点に絞り込んで、要望を行ったところであります。

さらに、今月25日には、商工会、町内3農協、森林組合、社会福祉協議会及びPTA連合会の各団体連名の要望書を商工会会長が代表して、また、幕別高校同窓会、同校PTA及び江陵高校同窓会、同校PTA連名の要望書を幕別高校同窓会会長が代表して直接、北海道教育委員会柴田教育長に手渡し、先に町が要望した3点の実現に向けて、町民の思いを伝えていただいたところであります。

来月上旬には配置計画が決定し、学科や学級数が示される見込みではありますが、引き続き、新設高校の募集要項が決定される来年6月頃まで、現役のオリンピックアスリート5人を生んだ幕別町の土壌や両高校の伝統、特徴を生かした多様な教育課程の編成など、魅力ある学校づくりに向けて努力してまいります。

（地方交付税）

次に、本年度の普通交付税について申し上げます。

7月25日、国は平成29年度の普通交付税大綱に基づき、各自治体へ交付する普通交付税の総額を15兆3,501億円、前年度との比較では3,482億円、2.2%の減と決定いたしました。

本年度の算定にあっては、昨年度に引き続き、市町村合併による行政区域の広域化を踏まえた経費の加算や見直しが行われましたが、地方交付税の上乗せ措置である地方財政計画の「歳出特別枠」の見直しに伴い、「地域経済・雇用対策費」の単位費用が大幅に減額となったところであります。

こうした状況の下、決定されました本町の普通交付税額は、53億2,116万7千円で、前年度との対比では2億3,021万6千円、4.1%の減となりました。

減額となった主な要因といたしましては、合併後10年間措置されていた合併算定替による特例の段階的な縮減が2年目となり、約1,700万円が減額となったほか、

先ほど申し上げました「歳出特別枠」の見直しに伴い、基準財政需要額が前年度に比べ約1億6,000万円減額となった一方で、市町村民税の増収など基準財政収入額については、前年度に比較して約6,000万円増となったことなどが要因と分析いたしております。

なお、本年度の決定額と当初予算計上額の比較におきまして、約4,300万円の留保財源が生じたところでありますが、今後の補正予算の財源として有効に活用し、特別交付税や町税など、他の財源の状況を勘案しながら、今後の財政運営を慎重に進めてまいりたいと考えております。

(第6期幕別町総合計画の策定)

次に、第6期幕別町総合計画の策定について申し上げます。

平成30年度から39年度までを計画期間とする第6期幕別町総合計画の策定につきましては、昨年7月、庁内に副町長をはじめ部長職で構成する総合計画策定委員会を設置し、これまで町民アンケートやまちづくりワークショップ、小学生議会や中学生・高校生議会などを通じて広く町民の皆様からいただきましたご意見、ご提言を集約しながら策定作業を進めてまいりました。

この度、基本構想の素案が取りまとまりましたことから、7月26日に第1回幕別町総合計画策定審議会を開催し、諮問をさせていただきました。

その後、これまで4回にわたって審議会を開催し、その中で出されました多くのご意見を踏まえながら並行して内部で調整を進め、去る25日開催の第4回審議会におきまして、基本構想案に対する中間報告をいただいたところであります。

今後の予定といたしましては、基本構想案とこれに沿った基本計画案のご審議をいただくとともに、10月中旬にパブリックコメントを実施し、11月下旬には審議会からの答申を経て、12月開催の第4回町議会定例会に基本構想を提案させていただくこととしております。

(農作物の作況)

次に、農作物の生育状況について申し上げます。

本年は、春先から良好な天候に恵まれ、7月には高気圧の張り出しの中で晴れの日が多く、南から暖かい空気が流入した影響により厳しい暑さが続き、高温・多照となりましたが、8月に入ってからオホーツク海高気圧や気圧の谷の影響により、曇りで小雨が降る日が多く、日照時間が少なく平均気温は平年より低い状態で推移いたしました。

このような中、作物の生育状況は、初期生育期が順調であったことや7月の好天により、収穫を終えた小麦をはじめ、その他の作物においても平年を上回る状態で生育しております。

主な作物について申し上げます。

小麦につきましては、昨年より1週間早い7月20日から収穫作業が順調に進められ、8月5日までに全町の約3,300ヘクタールの収穫を終えたところであります。

収穫量につきましては、昨年の播種時期の遅れから生育が懸念されておりましたが、春先からの好天により、現時点では、10アール当たりの粗原反収量が平年を上回る約12俵と推定されているところであり、これからの収穫最盛期に向け幸先の良いスタートとなったものと思っております。

その他の作物では、8月15日現在、平年に比べ馬鈴しょは4日遅れているものの肥大と品質は良好となっております。

てん菜は7日早く生育は順調であり、豆類は大豆が6日早く、小豆は平年並みとなっており、茎葉の生育や莢の伸長も良好となっております。

また、飼料用作物の牧草、サイレージ用とうもろこしは、3日から4日早く生育も順調であります。

今後におきましても、好天に恵まれ、各作物の順調な生育と、平年を上回る豊穰の秋を迎えられますことを心から願うとともに、収穫時などに農作業事故がないよう願っているところであります。

(公共工事の発注状況)

次に、公共工事の発注状況について申し上げます。

8月25日現在の公共工事の発注済額は、昨年度からの繰越事業を含め11億7,100万円で、発注率にいたしますと67.8%となっております。

現在までのところ、土木関係では、本通西1条仲通、忠類24号線などの道路整備工事のほか、役場庁舎駐車場整備工事や札内コミュニティプラザ外構工事を、また、水道関係では、札内東地区の耐震性貯水槽整備工事をはじめ、千代田通配水管布設替工事などの発注を終えております。

このほか、建築関係では、春日東団地公営住宅建設工事のほか、幕別小学校屋内運動場屋根改修工事や忠類診療所改修工事などの発注を終えております。

今後は、千住12号橋補修工事や百年記念ホール舞台照明・吊物制御改修工事等の発注を予定しており、安全に工事が進められるよう適切な工期設定に努めてまいりたいと考えております。

また、昨年8月の大雨により被災した札内川河川緑地の復旧工事につきましては、パークゴルフコースの「はらっぱ36」や野球場などの基盤整備工事がほぼ終了しており、今後はトイレやフェンス等の施設の復旧工事を行い、来年8月末の完成、9月供用開始を目指し復旧作業を進めてまいりたいと考えております。

(札内川ゴルフ場の再開)

次に、札内川ゴルフ場の再開について申し上げます。

株式会社幕別町地域振興公社が運営する札内川ゴルフ場につきましては、昨年8月の台風10号の大雨に伴う札内川の増水により、グリーンの流出やフェアウェイ、バンカーなどへの流木の流入、土砂による埋塞等、大規模な被害を受けたため営業の休止を余儀なくされておりましたが、復旧工事が順調に進んだことにより、来月1日からゴルフ場をオープンするとの報告を同公社から受けたところであります。

この間、河川管理者である帯広開発建設部には、流木の搬出などの支援を、また、

ゴルフ愛好者をはじめとしたボランティアの皆様には、コース内の土砂の除去などにご尽力をいただいたこと、さらに復旧工事の資金調達に当たり、多くの町民の皆様にご新株の購入にご協力をいただいたことなど、多方面にわたり様々な方々からご助力を賜りましたことにつきまして、町といたしましても心から感謝を申し上げる次第であります。

今月に入りまして、電話による問合せや予約も増えてきているとお聞きしておりますことから、これまで以上に利用者が増え、経済的な波及効果や地域住民の健康増進など、今後、町全体の活性化に弾みがつくことを期待しているところであります。

以上、当面する諸課題等につきまして、ご報告をさせていただきましたが、議員の皆様には、引き続き町政の執行に対しまして、一層のご指導、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。行政報告とさせていただきます。